

<報道関係各位>

2014年7月10日

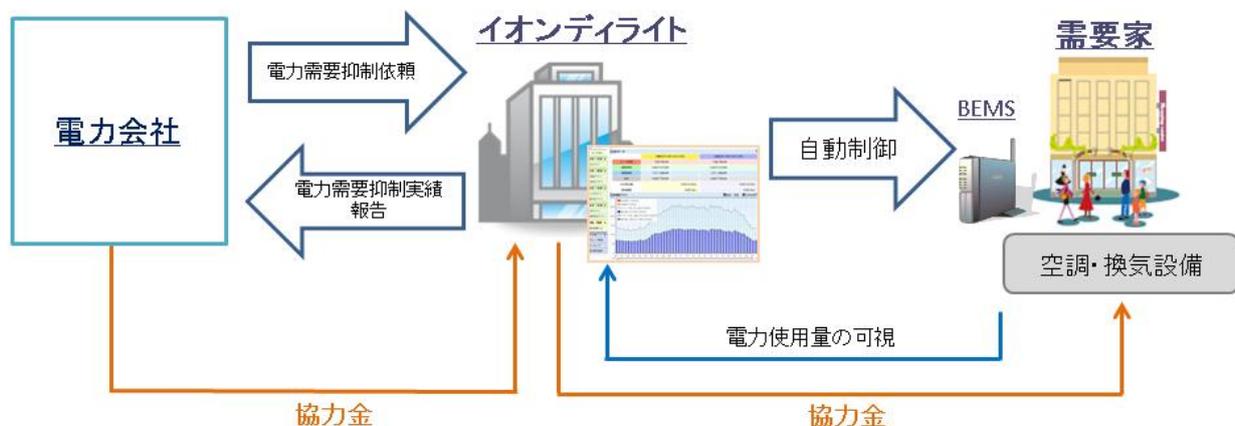
イオンディライト株式会社

関西電力及び九州電力と需給逼迫時等における電力需要抑制に関するサービスの提供を開始 ～夏季デマンドレスポンスサービスを実施～

イオンディライト株式会社（本社：大阪市、代表取締役社長：中山一平、以下「イオンディライト」）は、関西電力株式会社（以下「関西電力」）及び九州電力株式会社（以下「九州電力」）と2014年7月より2014年9月までを対象とした需給逼迫時等における電力需要抑制に関するサービスの提供を開始いたしました。

■ 本事業の概要

本事業は、夏季の電力逼迫時等、関西電力及び九州電力から電力需要抑制依頼があった際に各電力会社管内の高圧契約の需要家を対象として、電力会社の指定する時間帯において、当社が電力需要状況を監視し、需要家施設の負荷調整を実施するものです。また、電力需要抑制の実績に従って需要家に協力金をお支払いいたします。



■ イオンディライトのエネルギーマネジメントサービス

イオンディライトは、独自のエネルギーマネジメントシステム「Ad-BEMS」により、各施設におけるエネルギー使用量を正確に把握するとともに、遠隔設備の監視・自動制御と設備管理員の最適なオペレーションによりエネルギーコストの低減を実現しております。

— 本リリースに関するお問い合わせ先 —
 イオンディライト株式会社 デイライトコミュニケーション部
 TEL：043-351-2563 FAX：043-351-2651

— サービスに関するお問い合わせ先 —
 イオンディライト株式会社 スマートコミュニティ部
 TEL：043-297-0563 FAX：043-297-1067